

月刊

# 河井克行



復興、  
そして光あふれる明日へ。

## 広島豪雨災害犠牲者



広島豪雨災害犠牲者之霊

平成 27 年

盛夏  
号

8 月・9 月合併号

75名犠牲者の御霊に一日も早い復旧・復興を誓う  
河井克行代議士（8月20日・広島国際会議場）



# 「8.20. 広島市北部集中豪雨災害」一周年

あれから一年。当時の光景が脳裏に浮かぶ中、河井克行代議士は慰霊行事への参列や工事の進み具合を実際に目で見て確かめるため、被災地を精力的に歩きつづけています。「国が前面に立つ」ことの意義を被災者の皆様にわかっていただける万全かつ早期の復旧・復興をめざして、これからも全力を挙げます。



寺山



上組



県営緑丘・小原山



八木ヶ丘



新建



桐山団地



桐陽台



梢台団地



梅林学区犠牲者慰霊碑除幕・追悼式（8月8日・梅林小学校）



# 被爆70年「8. 6.」



広島市原爆死没者慰霊式・平和祈念式 (NHK ニュースより)



実践倫理宏正会広島北支舎平和祈念朝起き会



広島戦災供養会原爆死没者慰霊行事



茶道裏千家淡交会広島青年部平和祈念茶会



上温井義勇隊追悼法要



県動員学徒等犠牲者の会原爆追悼式



広島護國神社原爆慰霊祭



塩崎恭久厚生労働大臣の原爆特別養護老人ホーム「倉掛のぞみ園」慰問に同行



# 第14次ワシントンDC出張

7月26日(日)～30日(木)、河井克行代議士はこの二年半で14回目となるワシントンDCへの出張を行いました。連邦議会の有力議員やホワイトハウス高官らと意見交換。安倍政権が取り組む安全保障法制、環太平洋経済連携協定(TPP)、海兵隊普天間飛行場の辺野古移設に対して党派を超えた強い支持が表されました。



五月に国家安全保障会議(NSC)アジア上級部長に就任したダニエル・クリテンブリック氏とホワイトハウスで会談



43代ブッシュ大統領安全保障担当次席補佐官を務めたJ.D. クラウチ氏と初顔合わせ



アジア外交専門紙『ネルソン・レポート』発行人のクリス・ネルソン氏と再会。『戦後70年談話』などにつき今回も活発な議論を行いました



ダン・サリヴァン上院議員(アラスカ州・共和党)。マケイン上院軍事委員長の信頼が厚いアジア通の議員



すっかり打ち解けた感じでデヴィン・ニューネス下院諜報特別委員長(カリフォルニア州・共和党)と八回目の顔合わせ。所有するナバ・ヴァレイの白ワインを酌み交わしながら



「ミサイル防衛に関する日米国会議員による合同作業部会」を共に設立したマイク・ロジャース下院軍事委員会戦略軍小委員長(アラバマ州・共和党)とも八回目の会談

# 第4次ヴァチカン市国出張

8月13日(木)、河井克行代議士は、ヴァチカン法王庁を訪ね、安倍総理大臣から託されたフランシスコ法王宛の親書を手渡しました。広島と長崎への原爆投下そして終戦、戦後70年の節目にあたる八月に、世界平和に大きな影響力を持つローマ法王へ日本の総理大臣が親書を発出することは、大変意義深いことです。法王の早期訪日が期待されます。

## ■首相、ローマ法王に親書

自民党の河井克行衆院議員は13日、キリスト教カトリックの総本山・バチカン(ローマ法王庁)でカミレリ外務次官と会談し、安倍晋三首相のフランシスコ・ローマ法王宛て親書を手渡した。河井、カミレリ両氏は世界平和のために日本とバチカンが協力を加速すべきだとの認識で一致した。

河井氏は親書の中身を明らかにしていないが、フランシスコ法王の訪日を改めて招請すると共に、戦後70年の節目にあたり、平和構築への取り組みで日本とバチカンの連携強化を確認する内容とみられる。

【ローマ】

## 首相 法王に親書

あす 平和国家の歩み記す  
安倍首相は近く、ローマ法王フランシスコ写真、ロイターアにて、戦後70年の日本の国際貢献や平和国家としての歩みを記した親書を送る。自民党の河井克行衆院議員が11日、記者団に明らかにした。法王は、欧米や韓国などカトリック信者の多い国に強い影響力を持つ。首相は親書を通じて、自らが掲げる積極的平和主義を海外に広くアピールする狙いがあるとみられる。河井氏は13日にバチカン高官と会談し、親書を手渡すという。



『毎日新聞』8月16日付

『読売新聞』8月12日付



サン・ピエトロ大聖堂のクーポラにてアントワン・カミレリ外務次官と



法王庁の大廊下はまるで美術館のように多くの絵画や彫刻が飾られています。ひときり目に付くのが古い世界地図。オーストラリア大陸がないかわりに、なぜか南極と思しき大陸が描かれています



# 「永田町社稷会」で講演

## 日米関係「劇的に好転した」

安倍晋三首相の「外交面のお庭番」と呼ばれる、自民党の河井克行・元衆院外務委員長が16日、都内のホテルで「日米同盟最前線からの報告」と題して講演した。広島3区から当選6回。慶大卒で松下政経塾時代に米国に留学。第2次安倍政権の発足以来、米ワシントンを14回訪れている。

「きょうは集団的自衛権の限定容認を含む安全保障関連法案が衆院本会議で可決される。戦後外交で、吉田茂元首相のサンフランシスコ講和条約締結、岸信介元首相の日米安保条約改定に匹敵する歴史的な日だ。私は安倍首相の考えを先取りして米国の要人と接触を続けてきた」  
どんな人たちと。

7月16日早朝、政治評論家・鈴木棟一氏が主宰する「永田町社稷会」朝食会に招かれた河井克行代議士は ANA インターコンチネンタルホテル東京にて講演を行いました。演題は『日米同盟最前線からの報告』。米国14回やインド・台湾・ベトナム・フィリピンなどアジア諸国への出張で実感した安倍政権への高い評価を舞台裏の逸話を交えて紹介しました。偶然にも当日は、集団的自衛権行使の一部容認を含む平和安全法制の衆議院本会議採決という歴史的な一日。国会議員ら約150名の参加者は熱心に聴き入っていました。

「ホワイトハウスの高官。連邦議会の議員とは差し(2人だけ)の会談を8人とやった。そして日本とは比べものにならないほど影響力のあるシンクタンクの  
人たち。共和系、民主系、中立系とあるが、私は9回の講演をシンクタンクで行った」

この2年6カ月で日米関係は劇的な変化を遂げた、という。  
「中国、韓国の影響力が飛躍的に拡大していた。『日本は戦後秩序を壊そうとしている』との工作活動。日本経済の地盤沈下があり、相互の議員交流の規模も縮小していた。それが第2次安倍政権発足後、劇的に

変わった」  
その要因は。  
「安倍首相が日米同盟の深化に成果を残そうと懸命で、NSC(国家安全保障会議)の設置に始まって、特定秘密保護法の制定、防衛装備移転3原則など、10項目を次々に実行した。これによって日米間の懸案がことごとく処理された。ホワイトハウスだけでなく議会在が日本重視の発信を始めた。この裏に米国の対中評価の変化がある」  
どういふことか。  
「当初、米国は習近平国家主席に期待し中国に傾いていた。それが疑念へと急変した。最も野心的でイデオロギーに固執し、国内的にも国際的にも危険をいとわない、との評価になった。一方、安倍外交の勝利の成果が、4月の米議会での安倍首相の演説だった」  
これからの日米同盟を河井氏が語った。  
「首相は、ゆるぎない同盟を自分がこれからつくる、という決意だ。一方、米国は安倍政権の安定を評価しており、『中期的戦略の対話』の機が熟している。日米同盟を核に、豪州、インド、ベトナム、フィリピンを加え、線から面へ発展する。中国の軍事的脅威、特に巡航ミサイルの脅威に冷静に対応することだ」  
(政治評論家)

## 鈴木棟一の風雲永田町

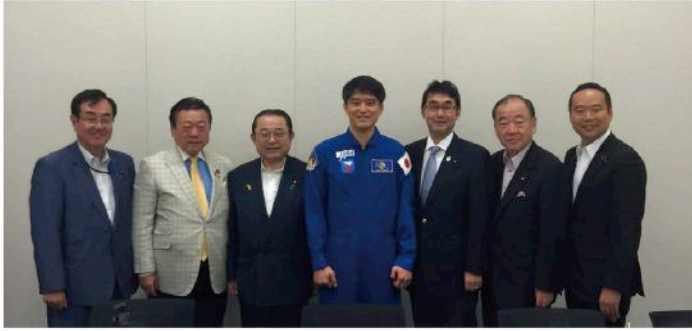
5181

## 訪米14回の河井氏「懸案は解決」





# 議員連盟の活動



科学技術振興政策を応援する議員連盟「DFD研究会」に来年6月から国際宇宙ステーションに長期滞在する予定の大西卓哉宇宙飛行士を招きました。毛利衛さんから数えて十人目、第六世代の日本人宇宙飛行士です。河井克行代議士は日本の宇宙開発・利用をこれからも全力で応援します（7月8日）



河井克行代議士が幹事長を務める「医療政策研究会」の朝食勉強会が都内ホテルにて開催。議員本人58名と横倉義武会長をはじめ日本医師会常勤役員多数が出席しました。地域医療を守るため河井克行代議士は力を尽くします（7月14日）

## 平成27年度予算 広島三区道路・河川事業に約30億円配分

国道54号  
可部バイパス



可部線跨線橋の下部工

国道54号  
交通安全事業



安芸高田市八千代地域  
吉田地域

東広島高田  
道路整備補助



向原吉田道路

市町村  
道整備交付金



北広島町

市町村  
道整備交付金



安芸高田市

太田川



矢口地区排水機場等整備  
(平成29年度完成予定)



根の谷川寺山地区河川改修  
(天満川との合計額  
平成30年度完成予定)



根の谷川可部三丁目・  
三篠川護岸災害復旧  
(今年度完成予定)



# みなさまとのふれあいが力になります



原南学区の皆さんとの語らい（7月1日）



土砂災害記念碑除幕式にもお招きいただいた八敷福祉会「ひまわりに囲まれてそうめん流し」に参加（8月23日・八敷第八公園）



中筋東野商店街夏まつり（8月23日・中筋小学校）



深川台・中郷・西塚夏まつり（8月8日）



全国で初めて、一旦廃止になった路線が復活するJR可部駅～旧戸河駅。希望ヶ丘夏まつりで早期実現を約束（8月23日）



吉田・一心まつり（7月18日）



下根振興会夏まつり（8月23日）



大勢の参加者で賑わった、むさし豊平どんぐり村ソフトバレーボールまつり（7月20日）



北広島町産業フェアで建設労働組合の皆様と。この行事にも国の地方創生予算が活用されています（8月9日）



加計町長や安芸太田町長を長年歴任し、党加計支部長を務める佐々木清蔵氏の叙勲受章祝賀会（6月28日）



再再来祭戸河内まつりの大盛況に河井克行代議士もびっくり。たくさんの若い人たちが全国から集いました（8月8日）



広島市身体障害者福祉大会で障害者福祉政策の充実を訴えました（7月12日）



県柔道復健師会少年柔道大会で全国大会優勝のエールを送りました（8月9日）



衆議院議員会館の自室を訪れた自民党広島県議会議員会のみなさん（7月7日）



浜田一義・安芸高田市長（7月7日）



# 続々と発足！後援会「三矢会」

みつやかい



「三矢会」長東支部・青年部合同発足式（7月11日）



「三矢会」安西支部平和台地区発足式（7月18日）



安芸高田市「三矢会」役員会で各地域での組織拡大が決定されました（7月20日）

## 党内最大議員集団「きさらぎ会」夏の研修会

8月3日、「きさらぎ会」（会長：鳩山邦夫・元総務大臣、会員数：123名）夏の研修会が今年も東京プリンスホテルで開催。議員本人59名を含む関係者約100名が集まりました。9月の自民党総裁選挙で安倍晋三総理大臣を支持することを決議し、派閥を超えた議員集団としての結束を確かめました。



幹事長を務める河井克行代議士が今回も会の運営と進行の全般を担いました



元内閣総理大臣補佐官・岡本行夫氏の講演『厳しさを増す日本の安全保障環境と日本の対応』



慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授・岸博幸氏の講演『アベノミクスで日本経済は再生するか』



## 自由民主党広島県第三選挙区支部 衆議院議員 河井克行事務所

国会事務所

〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館1208号室  
TEL：03-3581-5111(内線71208) 03-3508-7518(直通) FAX：03-3508-3948

広島事務所

〒731-0153 広島市安佐南区安東2-1-22  
TEL：082-832-7301 FAX：082-878-3301

公式HP

<http://www.kawai katsuyuki.com>

河井克行

検索